

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	漁業団体育成事業			
予算科目	6 款 3 項 2 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 水産業の振興			
所管課情報	担当課: 農林水産課		電話番号(内線): 579	
記入者情報	所属長: 米井 司		担当責任者: 福積 和富	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	水産漁業振興事業他			
根拠法令等	水産漁業振興事業補助金交付要綱他			
事業の目的	伊予漁業協同組合が実施する水産漁業振興事業他各種団体に対する補助金執行事務。			
事業の内容	水産、漁業団体に対する補助金の執行事務。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	使用目的により使用者ごとに補助金を交付する。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	3,169	3,335	1,667	3,335
	人件費	799	813	406	813
	合計	0	4,148	2,073	4,148
人件費 内訳	人工数	0.10	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	799	813	406	813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,968	4,148	2,073	4,148

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
水産漁業振興事業費補助金	千円	2359	2300	0	2300
漁業後継者対策事業費補助金	千円	360	360	360	360
漁業協同組合女性部対策事業費補助金	千円	90	90	90	90
魚食普及活動費補助金	千円	360	360	360	360

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		3,535	3,535	3,535	3,535	

成果指標				
成果指標	各漁業団体の組合員・会員数(伊予漁業協同組合、上灘・下灘漁業青年協議会、上灘・下灘漁協女性部、伊予・双海シーフード協議会)			
指標設定の考え方	各漁業関係団体の組合員・会員数を把握することにより、育成・活動推進の効果を図る。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目 標	270	270	270	0
実 績	276	270	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各漁協に対する補助について、要綱に基づき適切に支出を行った。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	B
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	各漁業関係団体育成に係る補助として必要であるが、今後、更に事業効果等を見極め適正な執行を図る必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題